

2020年4月7日

お客様各位

ターク・ジャパン株式会社
代表取締役社長 福田 洋介

新型コロナウイルス感染拡大に伴う現状と対応について

拝啓 早春の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染拡大に関連する弊社の状況、及び対応について以下の案内を送付させていただきます。

敬具

記

1. タークグループの生産体制

ドイツ、スイス、中国、北米、メキシコ工場は全て稼働しており、現時点においてはコロナウイルスを原因とした納期遅延は発生しておりません。工場では従業員を2つのグループに分けて運用し、1つのグループがコロナウイルスに感染した場合、もう1つグループが作業を継続することで生産中止のリスクに対応しております。また、中国工場においては先月に稼働が再開し生産量もコロナウイルス発生前の100%の水準に戻りました。

2. ターク・ジャパンの納入体制

弊社の運用する航空便、倉庫、配送業務について、現時点においてはコロナウイルスを原因とした大幅な納期遅延やコスト増は発生しておりません。一方で通関を含めた輸入業務に数日程度の遅れが発生したり、他社の運行する航空便の費用の値上げが発生しており、今後も状況を注視し、必要に応じて随時お客様にご連絡させていただきます。

3. ターク・ジャパンの業務状況

東京都知事からの要請に基づき、弊社東京オフィスについては4月6日より従業員の在宅勤務を実施しております。一方でファックスの送受信や郵便物の受け渡しのために、最低限の人数の社員が引き続き東京オフィスで勤務を継続しております。そのため、電話がつながり難い等のご迷惑をお掛けするかとありますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

以上